



# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

5-2022

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA  
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS  
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"



## 心を求めた例会に至り境地を得て例会を去る

京都パレスワイズメンズクラブ会長

後藤 有志

「次の半世紀へ歩き出そう」

"Start Walking to the Next Half Century"

～新しい時代に調和したクラブを目指す～

国際会長〔IP〕

キム・サンチェ (韓国)

"Y's Men with the World"

「世界とともにワイズメン」

"Heal the World with Love & Dignity"

「愛と尊厳で世界を癒そう」

アジア太平洋地域会長〔AP〕

大野 勉 (神戸ポート)

「100年を越えて変革しよう」

"Make A Difference beyond the 100th"

「健康第一！」

"Be Healthy!"

西日本区理事

新山 兼司 (京都トップス)

「Challenges for the future 未来への挑戦」

“羽ばたこう！”

2022年ワイズ100周年に向かって！”

京都部部長

中村 隆司 (京都ウェル)

「人生は一度きり Part 2」

～ワイズライフで人生を謳歌しましょう！～

会 長 後藤 有志  
副会長 古川 安雄  
副会長 新納 麻衣子  
書 記 安田 久理人  
書 記 山田 明典  
会 計 高岡 昇  
会 計 服部 洋典

https://kyoto-palace.net  
Bulletin 2022.05.01発行  
第51巻 第10号 通巻595号  
CHARTERED 1971

今月の聖句



新約聖書 ヘブライ人への手紙1章 10～11節

「主よ、あなたは初めて大地の基を据えた。もろもろの天は、あなたの手の業である。これらのものは、やがて滅びる。だが、あなたはいつまでも生きている。すべてのものは、衣のように古び廃れる。」



## 次の50年に向かって、 共に行動を起こす

東京YMCA国際ホテル専門学校  
校長

小畑 貴裕

Takahiro Obata

この度は、京都パレスワイズメンズクラブのチャーター50周年、誠におめでとうございます。半世紀もの間、御クラブの地域に根差したご奉仕とYMCAへの活動へのご理解とご協力にあらためて感謝と尊敬の気持ちでいっぱいです。そして、次の50年を見据えた、新たな支援活動として、「ラオスにホテル学校を設立する」というお話に参画するお声がけを頂き光栄に存じます。

1935年に創立をした、東京YMCA国際ホテル専門学校は今年で87年を迎えました。創立時に唱えられた設立趣意書には次のように記されています。「本校の使命とするところは、単に实际的諸科目を理解し、駆使してその携わらるるところの営業の為に資する、人士を養うことにとどまらぬ。むしろ、与えられる諸科目を通じて、奉仕の精神と、高尚なる人格と、進んでは、国際親善と日本文化紹介の為に、自ら身をもって、その一隅のいしずえたらんとする、堅実・活発な男女諸氏の誕生をみることにこそ、我らの願いであり祈りである」。この設立趣意書と同じ思いで、ラオスの若者に豊かな学びと、ラオス国の発展に資する青年の育成に、東京YMCA国際ホテル専門学校の培ったホテルマン育成のノウハウと、ネットワークを駆使してお手伝いをさせて頂ければ幸いです。

今、国連が推奨しているSDGsによる、17の開発目標が世界中で掲げられています。その中で、YMCAにとっても、これからの東京YMCA国際ホテル専門学校としても取り組むべき課題が多く含まれています。①「質の高い教育をみんなに」②「働きがいも経済成長も」③「パートナーシップで目標を達成しよう」。この度の京都パレスワイズメンズクラブからのお声かけは、まさにパートナーシップで目標を達成する価値のある取組みだと思えてなりません。皆さまのご支援をしっかりとカタチに残せるように、精一杯努力をさせて頂くことをお約束してお祝いの言葉に変えさせて頂きます。

### 例会出席

在籍クラブ会員数	52名	4月第一例会	40名	4月第二例会	43名
担当主事	1名	内、メンバー	37名	内、メンバー	41名
パレス功労会員数	2名	メネット	0名	メネット	0名
パレス維持会員数	1名	コメット	0名	コメット	0名
		ゲスト	2名	ゲスト	2名
月間MU総数	3名	ビジター	0名	ビジター	0名
月間出席者数	39名	その他	0名	その他	0名
月間出席率	80.8%	スピーカー	1名	スピーカー	0名

### ニコニコ/ファンド/BFポイント

ニコニコ 4月第一例会	18,000円	
ニコニコ 4月第二例会	2,000円	
累計	154,000円	
ファンド収益	41,000円	
その他収益	0円	
累計	1,049,050円	
電気ファンド4月	25,315円	
累計	258,806円	
BF 切手 Opt	BF 現金 Opt	累計 Opt



コロナ禍もひと息つき、大きな制限もない例会が開かれるようになって半月以上が経過しました。今回も多くのワイズメンが集まり、学びのひと時を過ごしました。

スピーカーとして登壇いただいたのは、医療法人財団足立病院理事長、そして京都子ども宅食プロジェクト代表でもある、畑山 博先生でした。畑山先生はこれまで25年以上、3万人を超える出産の立ち合いをおこなわれてきましたが、近年では医療的ケア児や貧困家庭などに対する宅食を積極的に推進しておられます。子ども達へ食事の提供だけでなく、プロスポーツ競技の観戦を促進するなど「体験」をする機会を増やそうと日夜努力されているとのことでした。こうした活動に奮闘されることにより、宅食をおこなった家庭の親御さんからは常に感謝の気持ちが届いているとのこと、なかには「子どもが初めて将来の夢を語った」と感動して連絡をしてくるご家族もあるとのことでした。

ニコニコでは、50周年委員会の各委員長から、大いなる意気込みを感じる言葉があり、間近に迫る記念例会へ向け、一同の団結力がさらに高まったと感じられた例会となりました。



2022年4月27日、ホテルオークラ京都において、50周年記念例会準備例会が行われました。

吉岡幸次50周年記念例会実行委員長から設営の説明があった後、小林千春副委員長から当日の流れの説明がありました。

そして、大野嘉宏ワイズから今回のメインイベントの説明がありました。すなわちラオスという社会主義国にYMCAを設立することが困難であること、それを達成するためにまずホテル学校の設立という形態をとること、パレスクラブという一つのクラブが総額1000万円を拠出してその設立を行うことが画期的であること、記念例会の直前に大野嘉宏ワイズがラオス首相と面談する機会を得て前向きな回答を得たことなどの話がありました。

当日、私は、映像・照明・音響へのGO出しを担当することになっており、その役割を全うするとともに、ラオスの人々が豊かになり、また、日本との交流が深まることへの一助となることができたらと考えています。



## 献血事業



杉本 光一

Koichi Sugimoto

2022 4- 3 SUN.

イオンモール京都五条

毎年恒例となっております、京都グローバルクラブと我がパレスクラブとの共同開催での献血事業があいにくの雨の中でしたがイオンモール京都五条にて行われました。

コロナ禍の中での開催ですので事前に体調チェック表に記入し、体温を測り抗原検査をした上での参加です。幸い参加者全員陰性でしたので、それらをイオンモールに提出し開催できる運びとなりました。

現在、京都赤十字血液センターでは血液不足であり、献血した方には特別にカレーもいただける特典もついていました。

3月末から4月は毎年血液不足となるそうです。「なぜでしょうか？」と赤十字の方に質問すると、法人事業所で定期的に献血を実施して下さるところがたくさんあるのですが年度替わりはどこも色々忙しかったり、人の移動があったりで開催してくれる所がなく毎年血液不足となるそうです。そんな中パレスが毎年応援して下さるのはありがたいとの事でした。

天候の悪い中でしたが、赤十字さんの当日の目標でありました40名をはるかに上回る47名に献血していただき皆様本当にありがとうございました。来年もよろしくお願い申し上げます。



## 京都部会



古川 安雄

Yasuo Furukawa

2022 4-17 SUN.

ウェスティン都ホテル京都

約350名の参加で2年振りに京都部部会が開催されました。

前期吉岡会長と今期後藤会長が仲良く一緒でのパナーセレモニー入場でした。中村京都部部長は「綺麗やわああ大作戦」で各クラブから230名が集まり、神崎海水浴場での清掃活動の成功を振り返られて感無量のご様子でした。加藤総事は「コロナ禍で行事を休まざるを得なかったが、各ワイズメンズクラブは困難な状況下でも様々な工夫をして活動を止めずメンバーを増やしたクラブも有り、まだまだワイズメンは強い活動を続けて行ける」と力強く確信されていました。またウクライナへの大国ロシアの攻撃や侵略に関しては、当たり前であった平和がそうでは

ない事を世界に知らせ、分断された世界・社会にポジティブネットの社会構築が大切だとも語っておられました。

大野アジア太平洋地域会長は、京都部が一番人数も多く、世界から注目されていると述べられ、新山西日本区理事は「西日本区1400名の中で510名が京都部であり、当初パレスクラブが小堀理論を提唱して例会場をホテルにしてステイタスをもたらしメンバーが増え、これが京都→滋賀→地方へ広がり現在がある。更なる発展を遂げよう」と話されました。パレスも更なる発展を遂げる事の出来るクラブの一つだと確信しました。



## ゴルフファンド



高岡 昇

Naboru Takaoka

2022 4-9 SAT.

比良ゴルフ倶楽部

4月9日(土曜日)、絶好のゴルフ日和のもとゴルフファンドが開催されました。ゲストに橋本尚史様、植田泰司様、西村武流様の3名をお迎えし、合計10名の参加者がありました。

後藤会長の挨拶の後、3組に分かれて比良ゴルフ倶楽部の10番ホールをスタートしました。

当日は天候にも恵まれて桜も満開でした。誰一人として100を切れない混戦となりましたが、吉岡幸次ワイズが大混戦を制して優勝の栄冠を獲得されました。

3名のゲストの方々も2位、3位、5位と健闘されました。入会を前向きに考えて頂いておりますので、例会にゲスト参加された際にはメンバーの皆さん宜しく願いいたします。



## 奉仕活動基金ご協力のお願い

YMCAに関わるボランティアリーダーの研修、青少年の育成、ボランティアによる障がいのある方々への支援などに使われます。

受付窓口にてご納入、もしくは郵便振込にて指定の口座にお振込みください。

### 募金用途

<http://kyotoymca.or.jp/?p=7680>

または 下記QRコードを読み取ってご覧ください。



### 募金の方法

[http://kyotoymca.or.jp/?page\\_id=2026](http://kyotoymca.or.jp/?page_id=2026) の下部

または下記QRコードを読み取ってご覧ください。



## コラム数珠つなぎ .....

### ボクと新しい生活

— もうマスクは不要では? — 山本 一博

マスクを強要されるのが一番嫌なことかなと思っています。これが新しい生活様式として定着するのは勘弁して欲しいというのが本音。子供の頃から蓄膿症と診断されて、副鼻腔炎の手術を受けてもスッキリしない私の呼吸環境にとって、マスクは非常に辛いのです。息苦しいだけならまだしも、眼鏡は曇り、スマホの顔認証は通らないしという不便もあります。

先日、国立感染症研究所が公開質問状を受けて新型コロナのエアロゾル感染を認めたというニュースがありました。エアロゾル感染の対策はマスクより換気だとか。無論、それでマスク不要の方向に一気に進むとは考えにくいですが、諸外国並みの対策緩和、同調圧力の解除が為されれば良いのになあと願っています。

さて、次の執筆者を指名して終われとのことなので、最後は前川広報委員長にお願いしたいと思います。よろしく願い致します。

.....

Kazuhiro Yamamoto



## 5月 役員会議事録

- 第1号議案 6月第一例会(振替例会・西日本区大会)の件(会長)
- 第2号議案 6月第二例会(引継例会)の件(ドライバー)
- 第3号議案 慶弔金抛出の件(会長)
- 第4号議案 京都市動物園、象の飼育費の件(CS)
- 第5号議案 委員会配属の件(会長)
- 第6号議案 新人研鑽会の件(EMC)
- 第7号議案 新入会員の件(EMC)
- 第8号議案 東日本区大会の件(会長)
- 第9号議案 次期アジア太平洋地域ASD-STEP/IGoの件(会長)
- 第10号議案 次々期西日本区EMC事業主任の件(会長)
- 第11号議案 弔電費抛出の件(会長)

## May SCHEDULE of EVENTS

- 07 Sat. 50周年記念例会
- 11 Wed. 51期5月役員会
- 21 Sat. 新人研鑽会
- 25 Wed. 第二例会(新緑例会・TOSファン)



- |          |              |
|----------|--------------|
| 03 川田 拓志 | 05 加藤 俊明・圭 子 |
| 23 大野 嘉宏 | 14 永井 孝・邦 子  |
| 24 永井 孝  | 18 杉本 光一・佳 代 |
| 28 足立 寛  | 19 大野 嘉宏・三恵子 |